

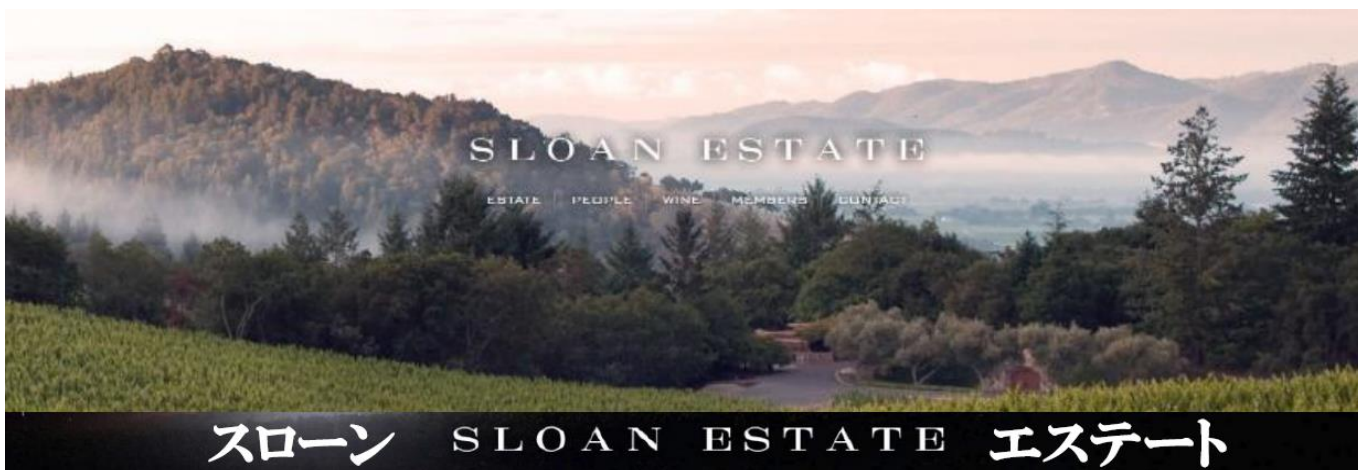
ラザフォードの新鋭カルト・女性ワインメーカーが造る2大巨頭 東サイドはマーサ・マクレランが造るスローン・エステート

創業者スチュワート・スローンは1996年に、ナバ・ヴァレー、ラザフォードの東斜面、高級リゾートホテル「オー・ベルジュ・ド・ソレイユ」の上方、標高約700mに16haの土地を購入。1997年に約5haにボルドー品種を植樹。最高の人員を配しファースト・ヴィンテージ2000年をリリース。初リリースから3年目の2002年VTGでパーカー100点を獲得。最良年と言われる2007年もあまたのカルトワインと共に100点を獲得し、その名声はあつという間に広がった。2011年、16年掛けてスローン・エステートを作り上げてきた創業者スチュワート・スローン氏から、スートン・パン&ジェニー・パン父娘がスローン・エステート全体を買い取りオーナー変更。ワイン造りは今までと変わらず、栽培はデヴィッド・エイブリュー、ワインメーカーはマーサ・マクレラン、醸造&ブレンド・コンサルタントにミッシェル・ロランという最強の布陣で、今までの輝かしい功績に勝るとも劣らない情熱を持って、ナバ・ヴァレー東斜面のプレミアム・ワインを造り続けています。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Proprietary Red Rutherford Napa Valley プロプライエタリー・レッド ラザフォード ナバ・ヴァレー Rutherford-Napa		赤	2017	750	¥100,000	17VTG 在庫僅少
				2019	750	¥130,000	
				2019	1500	¥270,000	マグナム限定数のみ入荷
				Cabernet Sauvignon 80%, 残り20%は Merlot, Cabernet Franc, Petit Verdot をブレンド マーサ・マクレランのワイン造りの特徴でもある、長い醗酵期間(50-60日)の後、27ヵ月間仏産樽にて熟成。ナバ・ヴァレーの中でも非常に長い醗酵・熟成期間を取って仕上げている。2012年が最新リリース。フラッグシップとなるこのワインはボルドー品種をブレンドし、素晴らしい複雑さと凝縮感、豪華な緊張感を持って気品と力強さをバランス。フルーツの素晴らしい、土壌を反映したミネラル感、口いっぱいに広がる複雑な味わい。			
	ASTERISK Proprietary Red Rutherford Napa Valley 「アスタリスク」プロプライエタリー・レッド ラザフォード ナバ・ヴァレー Rutherford-Napa		赤	2019	750	¥42,000	
				Cabernet Sauvignon約70%, Merlot約30% 約27ヵ月仏産樽熟成 2004年から造られているスローンのセカンド・セレクション。カベルネ・ソーヴィニヨンとメルロ。スローンと同じ方法で造られ、スローンの樽セレクション後に、このアスタリスクの樽セレクションを行う。テロワールとスローンを分けて安く表現する。よりジューシーで魅惑的、フルーツのアロマと味わいが大きく拡散するようなイメージを持ち、スローンを紹介する最初の入り口。			



スローン SLOAN ESTATE エステート

ラザフォードの新鋭カルト・女性ワインメーカーが造る2大巨頭 東サイドはマーサ・マクレランが造るスローン・エステート

(西サイドはセリア・ウェルチが造るスケアクロウ)

創業者スチュワート・スローンは1996年に、ナバ・ヴァレー、ラザフォードの東斜面、高級リゾートホテル「オー・ベルジュ・ド・ソレイユ」の上方、標高約700mに16haの土地に興味を持ち、1997年に購入。約5haにボルドー品種が植えられています。最高の人員を配しファースト・ヴィンテージを2000年にリリース。初リリースから3年目の2002年VTGでパーカー100点を獲得。最良年と言われる2007年もあまたのカルトワインと共に100点を獲得し、その名声はあつという間に広がり、2015年100点、2016年仮100点を獲得。この特別な土地の土壌は、火山岩が破砕し、岩に空気を含む小さな穴が開いた石や砂利が堆積し、「トゥファ」と呼ばれる火山灰が長年をかけて凝固した塊が混じる。水はけが良く、鉱物が水に溶け出したミネラルが葡萄の根が吸い上げ多くの土壌由来の成分を含んだ葡萄となる。サンパブロ湾から上がってくる霧は畑を覆い隠すまでは上らず、冷たい空気を運び、南西を向いた斜面は十分な日照確保可能。



MARTHA MCCLELLAN
Winemaker



MICHEL ROLLAND
Oenologist & Blending Consultant



DAVID ABREU
Vineyard Manager

15年掛けてスローン・エステートを作り上げてきた創業者スチュワート・スローン氏から、2011年にこのワインと土地に魅了されたスートン・パン&ジェニー・パン父娘との交渉が始まり、買収が成立しオーナーが変わりました。新オーナーは香港&ドイツ系の不動産、金融、通信家電などの大資本です。しかしながら、ワイン造りは今までと変わらず、押すに押されぬ盤石の態勢で、栽培はデヴィッド・エイブリュー、ワインメーカーはマーサ・マクレラン、醸造&ブレンド・コンサルタントにミッシェル・ロランという最強の布陣で、今までの輝かしい功績に勝るとも劣らない情熱を持って、ナバ・ヴァレー東斜面のプレミアム・ワインを造り続けています。



プロプライエタリー・ レッド ラザフォード ナパ・ ヴァレー 2019 Proprietary Red Rutherford Napa Valley

希望小売価格 130,000 円 (税別)

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン 80%、残り 20%はメルロ、カベルネ・フラン、プティ・ヴェルドをブレンド。

醸造：マーサ・マクレランのワイン造りの特徴でもある、長い醗酵期間(50-60 日)の後、27 ヶ月間仏産樽にて熟成。

ナパ・ヴァレーの中でも非常に長い醗酵・熟成期間を取って仕上げている。故にマーサが造る他のワイナリーと同様に 2023 年秋現在、2019 年が最新リリースとなる。

フラッグシップとなるこのワインはファースト・ヴィンテージの 2000 年から変わらずボルドー品種をブレンドし、各品種が自社畑の個性を十分に語るよう栽培、醸造、ブレンドにおいて繊細な気配りをしています。目を見張るような複雑さと凝縮感、豪華な緊張感を持って気品と力強さをバランスさせています。フルーツの素晴らしさ、土壌を反映したミネラル感、口いっぱいに広がる複雑な味わい、若い時は生き生きとした活力があり、熟成のポテンシャルが非常に高いワインです。

2019 ヴィンテージ：冬に十分な雨が降り、土壌は水分をたっぷりと蓄えることができた。春は気温が低く萌芽と開花は過去 2 年よりも 2-3 週間遅くなった。夏は温暖で、スタートが遅かったブドウの生育はその遅れを取り戻すことができた。8 月中旬には二日だけ熱波があり、8 月下旬-9 月上旬は日中気温が高く、夜冷え込み、日較差が大きい理想的な成熟条件が整い、平年並みの収量、しっかりとした酸、ほどよい成熟を得、バランスのとれた年となった。

9 8 P Jeb Dunnuck.com February, 2023 by Jeb Dunnuck コメント

ナパ・ヴァレーの 2019 ヴィンテージの最高峰と肩を並べる怪物ワイン。ブラックベリー、トリュフ、土、チョコレート、鉄分、そしてブラックオリーブの香りが次々と現れ、フルボディで深みがあり、リッチで信じられないほど凝縮した味わい。樽のニュアンスは綺麗に溶け込み、果実味は十分すぎるほどで豊満で、口当たりはビロードのような細やかなタンニンが素晴らしい。信じられないほどの豊かさと深みがありながら、非常にバランスの取れており、20 年以上の熟成の可能性が十分。

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL: 03-5829-8161



ア ス タ リ ス ク プロプライエタリー・ レッド ラザフォード ナパ・ ヴァレー 2019 ASTERISK Proprietary Red Rutherford Napa Valley

*アスタリスク=左のような放射線で脚注として使う。

希望小売価格 42,000 円 (税別)

原語の意味はラテン語で「小さい星」を表す。

2004 年から造られているスローンのセカンド・セレクションとなる この「アスタリスク」プロプライエタリー・レッド・ワインは、主体はカベルネ・ソーヴィニヨンとメルロのブレンド。スローンと同じ方法で造られ、スローンの樽セレクションが終わった後に、このアスタリスクの樽セレクションを行う。

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン約 70%、メルロ約 30%

(スローンには CF, PV がブレンドされるがアスタリスクはシンプルに 2 種類のブレンド。)

醸造：長い醗酵期間(50-60 日)の後、27 ヶ月間仏産樽にて熟成。ナパ・ヴァレーの中でも非常に長い醗酵・熟成期間を取って仕上げている。故にマーサが造る他のワイナリーと同様に 2023 年秋現在、2019 年が最新リリースとなる。

スローン・エステートのテロワールと味わいを分かりやすく表現するワイン。よりジューシーで魅惑的。フルーツのアロマと味わいが大きく拡散するようなイメージを持ち、スローンを紹介する最初の入り口として堪能いただきたい。

2019 ヴィンテージ：冬に十分な雨が降り、土壌は水分をたっぷりと蓄えることができた。春は気温が低く萌芽と開花は過去 2 年よりも 2-3 週間遅くなった。夏は温暖で、スタートが遅かったブドウの生育はその遅れを取り戻すことができた。8 月中旬には二日だけ熱波があり、8 月下旬-9 月上旬は日中気温が高く、夜冷え込み、日較差が大きい理想的な成熟条件が整い、平年並みの収量、しっかりとした酸、ほどよい成熟を得、バランスのとれた年となった。

9 8 P Jeb Dunnuck.com February, 2023 by Jeb Dunnuck コメント

2019 年アスタリスクは、フル・ボディでゴージャスなセカンド・セレクションとして魅力がたっぷり備わっている。ブラックチェリー、ラズベリー、ダークチョコレートなどの香りの奥にうっすらと土のニュアンスが漂うのが印象的。血のような鉄分が感じられいつもジビエとの相性を考える。フル・ボディでリッチ、濃厚で凝縮された味わいであるが、十分な果実のフレッシュさがあり、長く、驚くほど生き生きとしたフィニッシュへとつながっていく。

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL: 03-5829-8161